

# 総合事業研修会

## 効果的なサービスの使い方

### 通所型サービスB『健康ケア教室』



本物力こそ桑名力

桑名ブランドキャッチフレーズ  
ロゴマーク

他ではまねできない、桑名ならではの  
たくさんの“本物”を見つけ出し、  
磨き上げ、より素晴らしいものにしていく  
力を「本物力」と名付けました。

木曾三川が流れ込む桑名を  
桑名城の形状であった扇の要と見立てた  
イメージ等を桑名のイニシャルである  
「K」のマークで表現しました。

平成27年4月17日  
地域介護課

# 「健康・ケア教室」

位置付け	「介護予防・生活支援サービス事業」中の「通所型サービスB(住民主体による支援)」
趣旨	医療・介護専門職を抱える医療機関及び介護事業所においては、医療や介護を必要とする者に対し、医療・介護サービスを提供する拠点となるほか、地域住民に対し、予防・日常生活支援サービスを提供する拠点となることにより、地域に貢献し、ひいては、地域に信頼される形で事業を運営することが期待される場所。
内容	指定地域密着型サービス事業者の指定、指定居宅サービス事業者の指定等を受けた事業所において、地域交流スペース等を活用するとともに、医療・介護専門職等とボランティアとで協働しながら、介護予防教室を開催するなど、要支援者及び「基本チェックリスト」該当者を含む地域住民が相互に交流する機会を提供。
助成金	週1回以上、かつ、月30人以上(平成27年度に限り、月20人以上)で20,000円/月
利用者負担	実費

## 【参考1】事業所の地域開放 —日進地区の「清風園」—

- 介護予防に資するよう、多様な通いの場を創出することは、重要。



- 平成22年7月、養護老人ホームにおいて、談話室を地域に開放。具体的には、週1回、地域住民を対象として、認知症の予防のための「脳の健康教室」を開催。

(注)平成25年度には、34回にわたり、延べ214人の参加を得たところ。

- 平成24年9月、「脳の健康教室」に参加した有志により、ボランティアグループ「コスモスの会」を結成。具体的には、月2回、養護老人ホームの入所者を対象として、折り紙、ゲーム、茶話会等を実施。



平成26年9月3日  
「脳の健康教室」



平成26年11月21日  
「コスモスの会」

## 【参考2】事業所の地域開放 —大和地区の「ふるさとの里」—

○ 介護予防に資するよう、多様な通いの場を創出することは、重要



- 平成24年3月に開設された小規模多機能型居宅介護等を提供する事業所において、地域住民に対し、地域交流の機会を提供。
- ① 平成24年3月以降、年2回、「餅つき大会」を開催。
  - ② 平成24年4月、誰でも利用可能な喫茶「わか菜」を開設。
    - i 血圧計及び血圧ノートを設置。
    - ii 勉強会「血圧について」を開催。
  - ③ 平成26年7月以降、ボランティアの協力を得て、多目的ホール「みんなのへや」を活用した「集いの場サロン」を開催。

(注) 平成26年7～12月の間、24回にわたり、延べ150名の参加を得て、籠づくり、折り鶴等の手芸や談話を実施。



平成26年10月15日  
勉強会「血圧について」



平成26年10月28日  
「集いの場サロン」



## 【参考3】事業所の地域開放 —大山田地区の「虹の会」—

○ 介護予防に資するよう、多様な通いの場を創出することは、重要。



- 平成23年4月に設立された生活協同組合において、地域住民に対し、地域交流の機会を提供。
- 具体的には、平成24年4月以降、おおむね月1回、「大山田コミュニティプラザ」において、ボランティア等の協力を得て、地域の高齢者を対象として、次に掲げる内容の「虹の会」を開催。
  - i ボランティア等のレクリエーション
  - ii 「お食事会」
  - iii 血圧等の測定及び「健康体操」

(注)平成24年4月～平成26年12月、28回にわたり、延べ796人の参加を得たところ。



平成26年9月3日  
「お食事会」



平成26年10月1日  
「健康体操」

## 【参考4】事業所の地域開放 —筒尾地区の「ももふれあい保健室」—

- 介護予防に資するよう、  
多様な通いの場を  
創出することは、重要。



平成26年10月2日  
「ももふれあい保健室」

- 平成26年10月、筒尾地区の訪問看護ステーションにおいて、  
「ももふれあい保健室」を開設。
- 具体的には、毎週木曜日13:30~15:00、  
看護師等の専門職による血圧測定等の健康相談を無料で実施。

「地域包括ケアシステム」の構築は  
「全員参加型」で「2025年問題」を乗り越えるための  
「地域支え合い体制づくり」です。

桑名市市章



水と緑が交流の輪を描く様子を表現し、その中央にハマグリの姿を描き、市の文化や歴史をイメージしました。

円満に発展し快適で住み良い桑名市を象徴しています。



桑名市  
イメージキャラクター  
「ゆめはまちゃん」

「はまぐりのまち・桑名」をPRする夢見るはまぐりの女の子です。

洋服の三本線は、木曾三川をイメージしています。

桑名市における「地域包括ケアシステム」の構築に向けて、  
「オール桑名」で一步一步着実に取り組みましょう。